

「国道1号手越原交差点の改善に向けた 提案を地域の皆さんと考えます」

手越原地区

交通安全対策勉強会

全3回開催

- 第1回 平成18年10月27日
- 第2回 平成18年12月11日
- 第3回 平成19年2月14日



2007/3/8

国土交通省 中部地方整備局
静岡国道事務所

01 第3回 勉強会を 実施しました

実施概要

- 実施日 平成19年2月14日(水)
19:00~20:30
- 場 所 静岡市農協 長田支店
- 内 容 手越原交差点の改善を目指した提案のとりまとめ
- 参加者 長田北学区連合町内会長
手越町内会長
向ヶ丘町内会長
向敷地西町内会長
向敷地町内会長
向手越町内副会長
手越原町内会長
手越原町内副会長



佐渡町内会長
長田北小学校PTA会長
長田西中学校PTA会長
静岡南警察署
国土交通省静岡国道事務所
静岡市役所

02 勉強会 インタビュー

手越原地区交通安全対策勉強会を終えて

【地 元】

- 早期の対策実施をお願いしたい。
- 地元、静岡県警、国土交通省、静岡市の協力を得てひとつの方向付けができた。

【静岡県警】

- 地元が問題として捉えていることを十分に認識した。大変難しい問題であるが事故防止に向けて今後も努力していきたい。

【国土交通省 静岡国道事務所】

- 手越原交差点は点としてではなく、面的に安全対策を実施する必要があるので、今後も地元とともに考え、検討していきたい。

【静岡市】

- 対策を実施するためには、地域の皆さんの協力体制が必要であり、皆さんの意見を踏まえて進めていきたい。

手越原地区の改善を目指した提案(概要)

1.はじめに

手越原交差点で顕在化するさまざまな問題に対し、地域と行政の共通認識のもとで、安全・安心な交通環境の確保に向け「手越原地区交通安全対策勉強会」を実施し、協働作業により「改善を目指した提案」を作成しました。

改善を目指した提案は、手越原交差点で顕在化する問題点について、問題解決に向けた方向性や対策の実施方針等について整理を行ったものです。

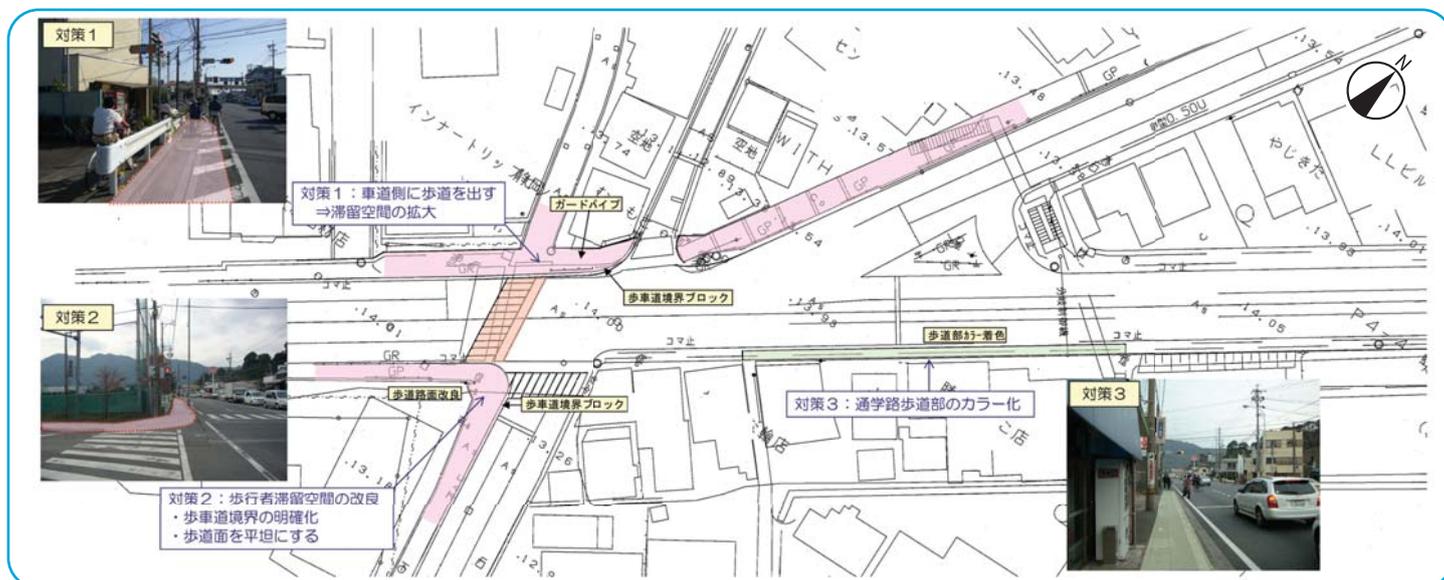
2.手越原交差点の改善案

〔基本的な考え方〕 実施が容易な対策から進めます。(道路用地内での対策)
人優先の対策を進めます。

対策1：奈良間手越線西側：歩行者・自転車滞留空間の拡大

対策2：用宗丸子線西側：歩行者・自転車滞留空間の改良

対策3：国道1号南側通学路区間：歩道部のカラー化



3.今後の課題

短期的に解決できない渋滞等の問題点の改善に向けては、
手越原交差点改善に向けた地域の体制づくり
静清バイパス等の道路整備事業の推進
地域・道路利用者・交通管理者・道路管理者の連携 が必要です。

今後の課題については、地域における体制づくりや周辺道路の整備による手越原交差点の交通状況の変化を考慮しつつ関係者が同じ認識にたち、問題点の再評価や改良の必要性、交通規制の見直し等の必要な検討をしていきます。

【お問い合わせ】

国土交通省 中部地方整備局
静岡国道事務所 交通対策課(担当:三井、市川)
〒420-0059 静岡市葵区南安倍2-8-1
TEL 054-250-8908(交通対策課) FAX 054-250-8911
<http://www.shizukoku.go.jp/torikumi/tegosihara/index.html>

静岡市役所 建設局 道路部
高規格道路推進課(担当:山崎、石川)
〒420-8602 静岡市葵区追手町5-1
TEL 054-221-1439